



放課後理科教室へようこそ！

古生物学 101

一般科学講座 第2部

と き 8月15日、9月19日、10月17日 各木曜日 全3回
午後6時30分～8時

内 容 古生物学の研究に使われているいろいろな手法を体験します。
1回目 レプリカ作り
2回目 系統樹の作成
3回目 形態解析

対 象 中学生以上 **定 員** 30人 **参加費** 無料
申し込み 直接またはインターネットで科学館へ。



いのち 生命の海から

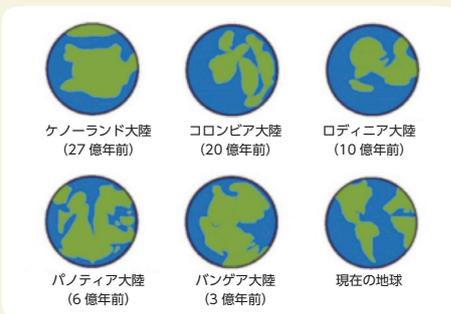
学芸員 森 浩嗣

超大陸と日本列島

現在の地球上の大陸は、たった1つの超大陸「パンゲア」が2億年前に分裂してできました。大陸はこれまで集まったり分かれたりを繰り返しています。つまり、パンゲア以前にも超大陸はあったのです。6億年前にはパノティア、10億年前にはロディニア、15億年前にはゴロンビア、27億年前にはケノーランドと呼ばれる超大陸があったと考えられています。

超大陸は、地球上に十分な広さの陸地がないとできません。30億年より前の時代では、地球表面のプレートの形成と沈み込みが激しかったことから、陸地が少なかったことから、超大陸はできませんでした。それでは、陸はどこまでできるのでしょうか？実は日本列島などの弧状列島の下で陸は発生していると考えられます。太平洋プレートが日本列島の付近でユーラシアプレートの下に沈んでいることはよく知られていま

すが、このように海のプレートが陸のプレートに沈み込むとき、地下の高温・高圧と水の作用により、花こう岩と呼ばれる岩が発生します。大陸を形成している岩は、この花こう岩が主体となっています。花こう岩は地下深くで形成されるため、地表で見られる場所は少ないのですが、蒲州市付近では頻繁に見かける石です。こうして発生した陸地が、他の陸地と衝突を繰り返して大陸を形成してきました。私たちの足元で未来の超大陸が生まれているなんて、少し不思議な気分になりませんか？ちなみに数億年後には、アメイジアという超大陸が発生するそうですよ。



大西洋から見た現在の地球と過去の超大陸 (CC-BY-SA 4.0, シンプリスティックレプスによるものを改変)

8月 生命の海科学館からのお知らせ

8月は毎日開館しています！



市内・近隣企業、学校によるワークショップ開催！

協力企業： アイシン・エイ・ダブリュ株式会社、
あいひ産業科学技術総合センター 三河繊維技術センター
伊藤光学工業株式会社、株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング、
竹本油脂株式会社、中部電力株式会社、株式会社東海分析化学研究所、
株式会社ニテック

協力校： 愛知教育大学、豊橋東高等学校 (五十音順、敬称略)

詳しくは科学館ホームページ・イベントカレンダーチラシをご覧ください。

8月は夏休みスペシャル！

1日～31日は、
ほぼ毎日イベント開催しています！

他にもイベント盛りだくさん！

サイエンスショー、ラジオ作り、
木工工作、ペットボトルカー、
子育てフェスティバル、
石つこ星人をつくろう！ など